

Wellなかがわ

ウェル

WellはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

中川区社会福祉協議会 第2次地域福祉活動計画 なかがわ福祉まごころプラン2

第36号
発行／2009.6

~和 輪 話 わっ!!と みんなでつくろう支えあいのまち~

約1年の策定期間を経て、第1次地域福祉活動計画（平成16年度～20年度）を引き継ぐ計画として、平成21年度から5年間の第2次地域福祉活動計画「なかがわ福祉まごころプラン2」を策定しました。

この計画の推進には住民の方の協力が不可欠です。興味のある方、協力していただける方は、本会までぜひご連絡ください。

「和 輪 話 わっ!!」とみんなで集まり、知恵を出し合い、楽しく、実践していきましょう。



△給食会の様子



△子育てサロンの様子



「昔は子どもの顔を見れば、親の顔がわかるつきあいだったけど、今はどこの子かわからないねえ。」



「子どもにはいろんな人とかかわってほしいとは思っているんだけど…。隣に住んでる人がどんな人かわからない。」

いろんな悩みを“みんなで解決”していきましょう。

今号の内容



第2次地域福祉活動計画	1・2・5
平成21年度事業計画・収支予算	3・4
住民参加型福祉活動支援事業のご案内	6
寄附のお礼	6

1

第2次地域福祉活動計画のねらい



これまでの住民活動や本会の事業を継承しつつ、住民のみなさんの関心や必要性が高い活動に重点を置いて取り組み、その成果を地域の共有財産にしていきます。また、参加する住民や関係団体の輪をさらに広げていくことを大切にします。

もうひとつのねらいは、さまざまな活動の意義や成果の相互関係を意識して、より効果的に実施していくことです。それぞれの活動が相互に関連する役割・成果を相乗効果として發揮し、地域活動を全体として高めていくことを追求していきます。

2

計画の主役は地域の主人公である住民のみなさん

この計画には、専門の関係機関や団体と協力しながら、地域の福祉課題を解決していく福祉活動の内容が盛り込まれています。本会は、こうした福祉活動を組織化したり活性化したりする支援をしますが、実際に活動するのは住民のみなさんです。住民のみなさんの力で支えあいのまちを実現しましょう。



3

計画にかける策定リーダーからのメッセージ



高齢者分野

歩いて気軽に集まることができる場所が身近にあれば情報交換もでき、気持ちも明るく元気になれると思うのです。「ご近所づきあい」を大切に、災害など「いざ！」というときに支え合えるネットワークづくりを目指したいと思っています。みんなが主役の「たまり場」へ、一緒にレッツゴー！



障がい者分野

近年、コミュニケーション能力の低さが指摘されています。しかし、心の中では「助けたい・助けて欲しい」に限らず、声をかけたいと思っている方は多いはずです。コミュニケーションからはじまる優しいまちづくりは、区民一人ひとりが主人公です。



児童分野

子どもは次代を担う大切な宝物。近所づきあいが希薄になっている今だからこそ、地域の子どもは地域で育て、素直で元気な子どもたちを見守っていきましょう。



中川区社会福祉協議会 平成21年度事業計画

1 地域福祉推進事業

- 中川区第2次地域福祉活動計画
「なかがわ福祉まごころプラン2」の実践・進行管理
- 赤ちゃんとのふれあい体験事業 <新規>
 - 各種事業推進のための人材発掘と関係機関・団体への働きかけ
 - ★ 地域福祉推進協議会活動・ふれあい給食サービス事業への助成・支援
 - ★ 住民参加型福祉活動への助成
 - 職員学区担当制による地域福祉活動の支援

平成21年度から5年間にわたる「なかがわ福祉まごころプラン2」(第2次地域福祉活動計画)を策定しました。詳しくは1、2、5ページをご覧ください。

支援の必要な方を住民が自主的に見守り、助け合いながら必要なサービスにつなげる「ふれあいネットワーク活動」や、住民が身近に集うことができる「ふれあい・いきいきサロン」(たまり場)へつなげる取り組みを支援します。

2 ボランティア活動推進事業

- ボランティアセンターの運営(ボランティアに関する相談、ボランティア活動保険の受付等)
- サマーボランティアスクールの開催【6月募集】
※詳しくは本会へお問い合わせください。
- ★ 初級手話講座の開催
- 学校等における福祉教育の支援
- ボランティア交流会の開催
- 災害ボランティアセンターの運営訓練

ボランティア体験の機会の提供や講座を開催し、住民のボランティア活動に対する理解を深め、活動者の育成に積極的に取り組みます。

学校や地域において、車いす体験などの福祉教育が実践できるよう当事者グループやボランティアを支援します。

3 高齢者福祉事業

- 中川区西部地域包括支援センターの運営【名古屋市委託事業】
- 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業の実施【名古屋市委託事業 2期制 2月頃・8月頃に募集】
※詳しくは本会へお問い合わせください。
- ★ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
- ★耐震留具取付サービス事業の実施
- 学区敬老行事助成
- ★ 老人クラブ活動への助成

中川区の西部圏域を担当し、高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、地域における総合相談・支援、介護予防の支援、関係機関とのネットワークづくりを実施します。

また、今年度から認知症総合相談窓口を設置するとともに、引き続き「認知症高齢者を介護する家族への支援事業」を実施します。

65歳以上の高齢者を対象に地域のコミュニティセンター等において健康増進活動やレクリエーションを行い、地域において元気でいきいきとした生活が送れるように支援します。ボランティア等と協働しながら地域ぐるみで介護予防を推進します。

●は賛助会費を財源とした事業です。 ★は共同募金配分金を財源とした事業です。





●は賛助会費を財源とした事業です。 ★は共同募金配分金を財源とした事業です。

4 障がい者福祉事業

- ★障がい者と区民のふれあい広場の開催【10月開催】

★ 障がい児学級・特別支援学校の児童・
生徒に対する援助

★ 障がい者(児)関係団体(身体障害者福祉協会、
手つなぐ育成会等)への助成

区内の障がい者福祉施設や団
体・ボランティアグループが実
行委員となり、福祉まつりを開
催します。実行委員による模擬
店やバザー、手話や点字を体験
する福祉体験スタンプラリー、
ゲストを招いてのステージなど
を行います。

5 児童福祉事業

- ★子ども会活動への助成 ★保育園児卒業祝品の贈呈 ★保育園事業への助成

★留守家庭児童育成会への助成

6 広報啓発事業

- ★広報誌「We!なかがわ」の発行

●ホームページの運営

●福祉講演会の開催

広報誌の定期的な発行とともに、身近なところで福祉情報が得
られるよう協力店舗等での配布など周知方法の工夫を行います。また、ホームページにより本会事業
の最新情報や福祉関連情報を提供
します。

7 その他の取り組み

- ★民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体等への助成

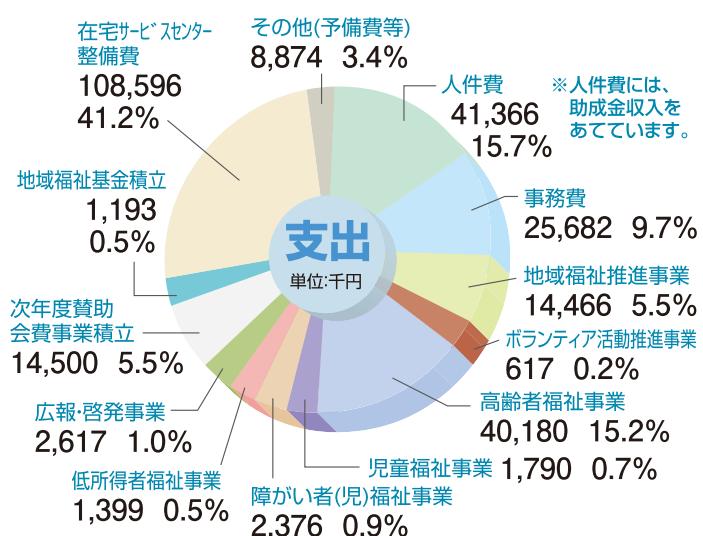
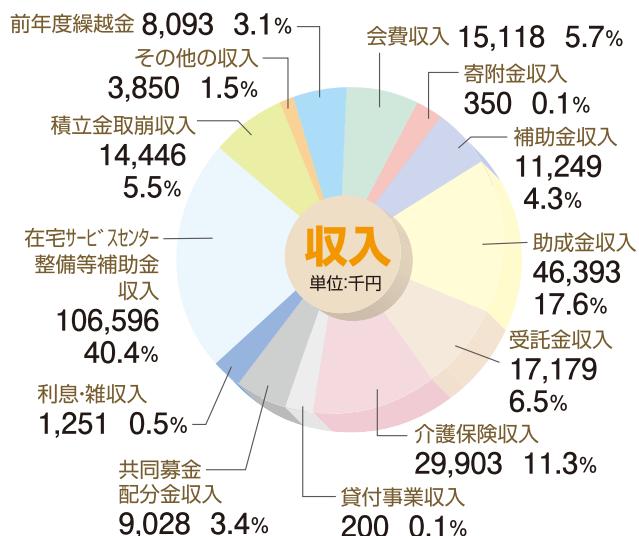
●生活福祉資金の相談・貸付 ●車いす・福祉用具の貸し出し

●賛助会員の募集 ●赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

●在宅サービスセンターの整備(平成22年度開設予定)



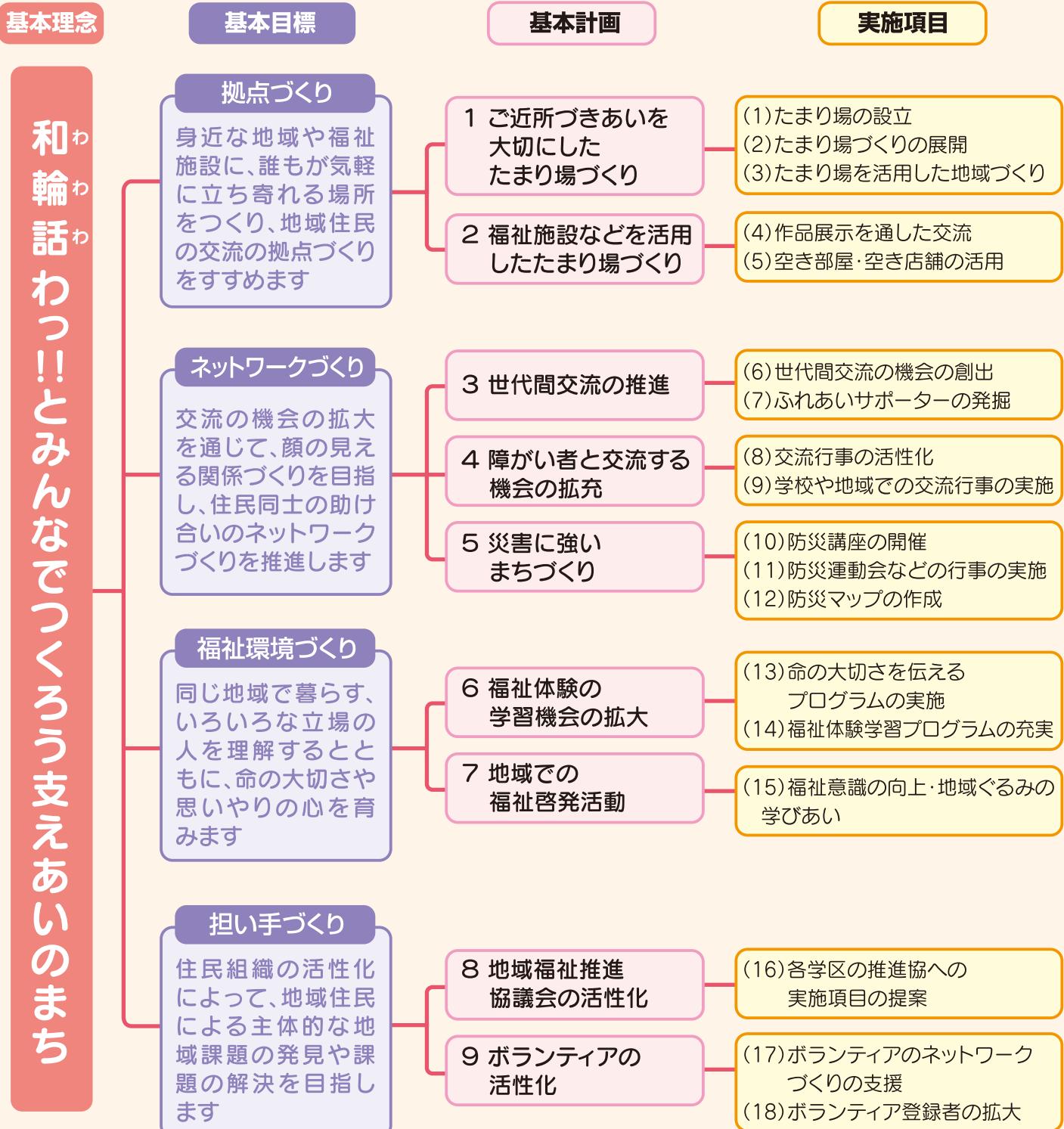
平成21年度 収支予算 総合計 ¥263,656,000円



第2次地域福祉活動計画

4つの基本目標を達成するために、9つの基本計画を立てました。

この基本計画を実施するための具体的な取り組みとして18の実施項目を示しています。



次号から、この18の実施項目について具体的に説明していきます。

本会のホームページで詳細をご覧いただくことができます。(アドレスは6ページ右下参照)

住民参加型福祉活動助成事業のご案内

応援します
ボランティア活動!

中川区社会福祉協議会では、住民の方が自主的に取り組んでいる福祉活動やボランティア活動に対し、地域の皆さんからいただいた共同募金や賛助会費を財源に活動経費の一部を助成します。

助成内容 1団体あたり 20,000円

助成対象 中川区内で、1年以上自主的に福祉活動に取り組んでいるボランティアグループ・サロン等（NPO法人を除く）

申込方法 7/10(金)までに、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。

助成案内や申込書は、社会福祉協議会や区役所等の公所にあります。詳細はそちらをご覧ください。

昨年度は、22のグループが助成事業を利用し活動に取り組みました。

「助成金のおかげで活動に必要な備品が購入でき、充実した活動ができました。」「自分たちの活動がたくさんの人々に支えられ、続けてこられたことに感謝です。」など、たくさんのお礼の言葉をいただきました。

昨年度助成したグループ（分野別、五十音順）

- | | |
|---------------|--|
| 高齢者 | <ul style="list-style-type: none"> ・おしゃべりサロン荒子 ・白ゆりサロン ・戸田荘なかよし会 ・東出町お楽しみクラブ“たまり場” ・みなと医療生活協同組合昭和橋支部“たまり場よってって” ・子育て支援グループ バトンタッチ ・子育てサークルきらきら ・育児サークルにこにこキッズ ・子育てサークル いないいいばあ ・子育てサークル ぽっかぽか ・育ちあい広場 みじみじ ・多胎児子育てサークルひまわりキッズ ・にこにこくらぶ ・ポップコーン ・わくわくどきどき探検隊 |
| 子育て | <ul style="list-style-type: none"> ・中川点訳グループチューリップ ・パンダOB会 |
| 障がい者 | <ul style="list-style-type: none"> ・九重群団仲良し会 ・新うちで文庫 ・さわやか会 ・手話サークル 春の会 ・人形劇団“あっぷる” |
| その他
(複数分野) | |

ありがとうメッセージ

●九重群団仲良し会●

活動の範囲が広がり、特に高齢者福祉事業では大変喜んで参加していただけており、ボランティア活動に更なるパワーを与えてください、意欲が増大しております。

赤い羽根共同募金からの助成金は貴重な財源で、大切に使わせていただいています。ありがとうございました。

●わくわくどきどき探検隊●

助成金のおかげで、ハンドベルの練習会場の確保ができ、ハンドベル演奏のボランティア活動をすることができました。20年度は、地域の人と活動の輪・体験を広げることができました。ありがとうございました。



▲ハンドベル演奏

生涯学習センターでのコンサートや子ども会の依頼で演奏を行いました。



寄附のお礼

寄附金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

(順不同)

花井屋酒店様 名古屋ヤクルト販売様
(株)ヤマナカ新中島フランテ館お客様各位



お祝いごとや香典返しにかえての寄附を受け付けております。
香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。

編集・発行

社会福祉法人 **名古屋市中川区社会福祉協議会**

〒454-0911 名古屋市中川区高畠四丁目143 アネックス高畠2F
(高畠交差点北西角・地下鉄高畠②番出口直進)

TEL (052)352-8257 FAX (052)352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.nakagawashakyo.jp

=この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました=

※We!なかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「We!なかがわ」は、再生紙を使用しています。